第33回組合員女性研修会

心地よい秋晴れに恵まれた11月5･6日の2日間、毎年恒例となっている組合員女性研修会を全道各地13名(内1名が初参加)の参加を得て開催いたしました。

【ロイズカカオ&チョコレートタウン】当別町

札幌駅を出発し、最初に向かったのは、当別町にある「ロイズカカオ&チョコレートタウン」です。この施設は2023年8月にロイズタウン工場に併設する体験型施設としてオープンしました。

到着後、エントランスで記念撮影をして、いざ出発。「ロイズカカオ&チョコレートタウン」が掲げるテーマは、「チョコレートを旅しよう」です。

ここでは、農園でのカカオ栽培から、工場でロイズのチョコレートができるまでの「ファームトゥバー」の旅を、工場見学や様々な展示･体験を通して楽しむことができます。

まずは3階まで上がり、カカオファームを再現したエリアに入っていきます。

ここでは、カカオの栽培･収穫から出荷までの流れを、実物大のカカオ豆や、カカオ豆を乾燥させるための機械などを、実際に見たり、触れたりしながら、体験することができました。カカオがチョコレートになるまでの過程に「発酵」が必要であるという事実には、皆さん驚かれていて、とても印象的でした。

先に進むとチョコレートワークショップがあり、自分だけのオリジナル板チョコレート作りを楽しみました。完成した板チョコは1人1人の個性が溢れていて、食べてしまうのがもったいないほど可愛らしかったです。

いわゆる「映えスポット」がいたるところに散りばめられたこの施設では、皆さん写真を撮る手が止まりません。うちのカメラマンたちも、腕を振るって、写真撮影に勤しんでいました。

一通り施設を見学した後は、エントランスに戻

り少し休憩。ロイズタウン工場直売店でお土産を買ったり、ソフトクリームを食べたり、各々楽しい時間を過ごしていただけたかと思います。

【学校法人八紘学園北海道農業専門学校】札幌市

ロイズカカオ＆チョコレートタウンを見学した後は視察先の八紘学園へと向かいます。八紘学園では、畜産グループ長・小玉さんの案内で牛舎の説明をしていただきました。

八紘学園は大都市札幌の中心部からおよそ6㎞、市街地に隣接する地区にある農業専門学校で、2021年に開校90周年を迎えております。現在の牛舎は、20頭対尻式のキング型牛舎で52年前に建設されたとのことで、歴史を感じさせる建物でした。

常時35～36頭を搾乳しており、自動離脱ミルカー以外は手作業で行っており、「学生が牛の顔を毎日見て管理する」という酪農の基本は50年前も今も変わらないとのことでした。

全頭ゲノム検査を実施し、改良のために牛群を更新しており現在は２～３産の若い牛が多く、体型も初産で84点を獲得できるほど改良が進んでおり、先日開催された第16回全日本ホルスタイン共進会にも出品されております。

給餌は１日３回、乾草・サイレージ・配合飼料を手作業で給与し、特に乾草は不断給餌で常に牛の目の前に置かれている状況となっておりました。

つなぎ牛舎ではありますが、５年前から分娩センサーを試験的に導入・活用しており、分娩の兆候を検知すると通知が来て、概ね９割方が１時間ほどで分娩するとのことでした。このセンサーは分娩だけでなく、子牛にもセンサーを取り付けることで起立・横臥等の活動量から疾病の判断材料にもなり、獣医による早めの対処や、見える化による学生の指導にも活用されており、「古い牛舎に新しい技術」という言葉が印象的でした。

子牛は70～82日間哺育し、１日３回、体格に合わせて最大で１回に2.8ℓ哺乳しており、育成牛は７ヵ月齢で日高牧場へ移動するとのことでした。

学生による牛舎の実習は10月末までで、冬の間は職員とアルバイトで管理しているとのことでした。この研修時には学生による実習は終了しておりましたが、牛好きな学生が毛刈りを行ってくれるとのことで、いつでも牛体は綺麗に保たれているとのことでした。

参加者からも多くの質問があり、一つ一つ丁寧に答えていただきました。最後に全員で記念写真を撮影し、牧場を後にしました。

【夕食懇親会】札幌市

今回の宿泊先は、札幌市にある「クインテッサホテル札幌すすきの」。懇親会は「北〇札幌本店」で行いました。

旬の食材にこだわっている「北〇札幌本店」では、道内各地の美味しい食材を、コース形式で楽しむことができました。

自己紹介では、趣味や近況、共進会での功績など、皆さんに様々なお話をしていただき、和やかな雰囲気で夕食懇親会が進んでいきました。

また、事務局からは、参加していただいた皆さんに、「第16回全日本ホルスタイン共進会」のオフィシャルグッズである、トートバックをプレゼントさせていただきました。早速、荷物を入れて使ってくださる方もおり、事務局としても、とても嬉しかったです。

美味しい料理と地酒を楽しみながら、あっという間に時間が過ぎてしまった夕食懇親会は、明るくてパワフルな皆さんのおかげで、笑い声の絶えない賑やかな会となりました。

前日までの寒さが嘘のような晴天に恵まれた今回の女性研修会。夜には綺麗な満月が顔を出し、奥様方の日ごろの努力や頑張りが天気に表れているようでした。住んでいる場所も、世代も違う皆さんが「酪農」を通してここに集い、仕事の情報交換や趣味の話、家族の話で盛り上がる姿は、大変心温まるものであると同時に、酪農に対する熱心なその姿勢に、今後の酪農業界の明るい未来を、信じてやみません。ご参加いただいた奥様方、ありがとうございました。

皆様にご協力頂いたアンケートを基に、今後の研修をより良いものにと考えておりますので、次回のご参加を心よりお待ち申し上げております。

また、まだ参加されたことのない方も是非お気軽にご参加下さい。

最後になりましたが、この研修会の取りまとめにご協力いただきました関係者の方々に深く御礼申し上げます。

（総務部総務課　坂田・青木）